



スリーエム ジャパン株式会社
2018年（平成30年）10月4日

騒音制御型イヤーマフが、2018年度グッドデザイン賞を受賞 「グッドデザイン・ベスト100」に選出！

スリーエム ジャパン株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長：スティーブン・ヴァンダー・ロウ）の「3 M™ PELTOR™ ProTac™ III 騒音制御型イヤーマフ」が、このたび2018年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞、同時に「グッドデザイン・ベスト100」に選出されました。

スリーエム ジャパンでは、あらゆる製品が実用的かつ独創的なソリューションを世界に提供するための取り組みの一つとして、「デザイン」を戦略の一つに掲げています。グッドデザイン賞受賞、ならびに「グッドデザイン・ベスト100」への選出は、見た目の美しさだけにとどまらず、新しい発想を持った革新的な3 Mの「デザイン」が各種産業を支える製品として高く評価された結果と言えます。



GOOD DESIGN
AWARD 2018

**BEST
100**

「3 M™ PELTOR™ ProTac™ III 騒音制御型イヤーマフ」

着用したままでも会話や外部音が聞こえやすいうえ、
大きな騒音を軽減して聴覚を保護する新発想のイヤーマフ

「3 M™ PELTOR™ ProTac™ III 騒音制御型イヤーマフ」は、「会話や外部音の聞こえやすさ」と「騒音からの聴覚保護」、2つの相反する要求特性を満たすユニークな聴覚保護具です。カップ内部で聞こえる音圧を、外部の音圧レベルに応じてコントロールするという新発想の「Level Dependent Function（音量従属制御機能）」を採用しています。集音マイクを通して外部音が聞こえる仕組みにより、イヤーマフを着けたままでもスムーズに会話できるので、作業者間のコミュニケーションロスが減り生産性が改善します。さらに、外部音が聞こえやすいことから周辺の危険察知が容易になり、安全性が高まります。

審査員からは、「これまで騒音の多い工場や工事作業現場では、物理的に耳を塞ぐことしか手立てがなかったため、一時的な作業停止によって生産性が落ちたり、危険察知が遅れ事故に繋がるケースがあった。このイヤーマフの最大の特徴は、独自の音圧コントロールである。突発的な音や有害レベルの騒音だけをカットしながら、会話や外部音は聞こえやすくする相反する要求特性を満たしている。バッテリーは長寿命、手袋を装着していても操作性良くボタンは配置されており、生産性、安全性を向上させた優れたデザインである」とコメントをいただきました。



「3 M™ PELTOR™ ProTac™ III 騒音制御型イヤーマフ」は2018年4月25日に発売しました。スリムタイプ（写真）とレギュラータイプの2種類があり、いずれもオープン価格です。

3 M™ PELTOR™ ProTac™ III 騒音制御型イヤーマフに関するお問い合わせは、
カスタマーコールセンター TEL: 0570-011-321

3 M、PELTOR、ProTac は、3 M社の商標です